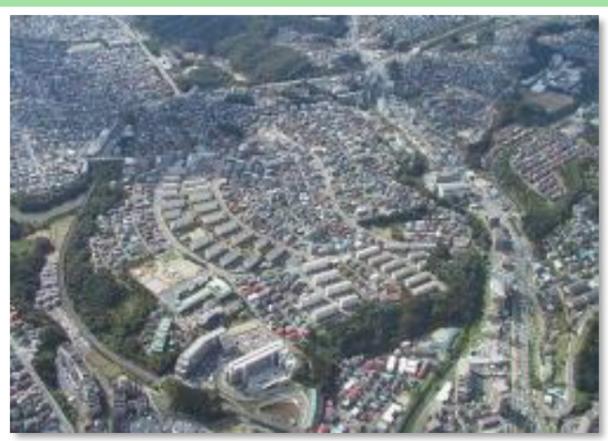


黒松・旭ヶ丘 台原駅

周辺地区



- ・高度経済成長期以降に開発された成熟した住宅地が連なっています。
- ・宅地の中に立地する緑豊かな公園は市民の憩いの場となっており、市内でも有数の緑地景観を創り出しています。
- ・科学館や文学館などの文化施設も集積しており、学びや遊びを育む場として利用されています。

地区の魅力・資源

仙台市科学館

科学の役割を正しく伝えるための分かりやすい展示や企画、ミニ実験・工作教室やサイエンスショーなども好評の地域に根差した市民に親しまれる科学館です。



仙台文学館

台原森林公園の入口の一つとなっており、土井晩翠や島崎藤村、真山青果、魯迅など、郷土ゆかりの文学者を中心にその作品や関連資料が展示されています。



台原森林公園

1973（昭和48）年に明治百年記念公園の指定を受け整備された緑豊かな大規模公園で、木々に囲まれた遊歩道や六角形の形がユニークな花壇、スイレンの花が美しい大池など、自然を感じながら散策やジョギングを楽しむことができます。



まちのトピックス

黒松商工振興会の取り組み

仙台市泉区（旧泉町）で最初の大型住宅団地としての発展とともに昭和39年に設立された歴史ある商店会です。最近では人気のパン屋やカフェもオープン。遠方からお店を訪れる人も増えているそうです。



仙台市科学館の展示リニューアル

子どもたちが科学への理解を深めるとともに、多世代に学ぶ楽しみを提供できるよう、防災・減災教育の充実も図りながら、仙台市科学館の展示リニューアル工事に向けた検討を進めています。



台原森林公園のホタル

台原森林公園内にある「ホタルとメダカの里」は、「旭ヶ丘のホタルを育む会」の努力で、一度は消滅したホタルを復活させたエリアです。仙台市中心部から地下鉄利用十数分でホタルが鑑賞できる人気のスポットとなっています。



都市計画道路 宮沢根白石線の整備

令和元年度に南光台地区と松森地区を結ぶ浦田工区が開通し、国道4号バイパスへのアクセス性が向上しました。現在、南光台地区と安養寺地区を結ぶ区間の事業着手に向けた検討が進められています。



青年文化センター

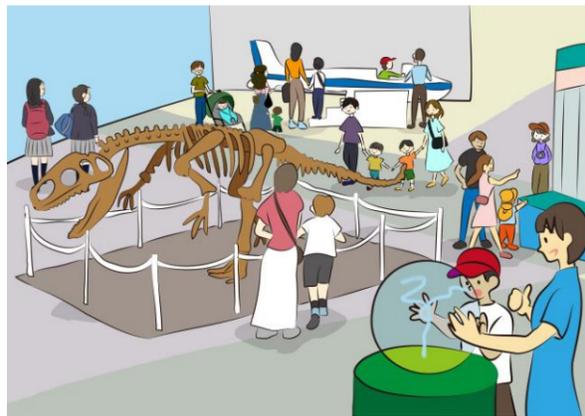
繊細で豊かな響きを堪能できる「コンサートホール」、ステージとの一体感が得られる「シアターホール」、自在な空間演出が可能な「交流ホール」、ビジュアル機材を使用した「エッグホール」など、多様なニーズに対応可能な文化施設です。



将来のまちの姿

身近に自然を感じながら、暮らしやすく、学び・楽しめる魅力を持ったまち

台原森林公園や真美沢公園が立地する緑豊かな住宅団地において、良好な居住環境の維持・改善を図るとともに、高齢者をはじめとした居住者が安心して暮らせる環境づくりや、地域資源の魅力や価値を向上する取り組みを進めることで、誰もが安全・安心に暮らし、学び・楽しめる魅力的なまちの形成を目指します。



該当する施策展開の方向性

- 方向性① 持続可能で日常生活を安全安心に過ごせる市街地環境の形成
- 方向性② 駅を中心に便利で移動しやすい住宅地や交通環境の形成
- 方向性③ 暮らしの質を高める美しい街並み景観の形成
- 方向性⑦ まちづくり団体や地元商店街による地域の活性化

取り組み施策

1 適切な都市機能の誘導 (継続)
地域活動や生涯学習活動、地域住民の交流拠点である旭ヶ丘市民センターの機能の充実と、障害者の地域における暮らしやすさ向上に必要な地域生活を支援する拠点機能をはじめ時代のニーズに合わせた機能の充実を図るため、(仮称)旭ヶ丘市民センター別棟と(仮称)青葉障害者福祉センターとの複合施設を整備します。

2 共同建て替えなどによるまちの再生 (継続)
駅周辺の既存住宅地では、良好な居住環境が維持されるよう、**地域住民などの取り組みを支援**します。

3 高齢者が暮らしやすい環境づくり (中期)
地域活動や生涯学習活動、地域住民の交流拠点である**黒松市民センター**について、施設の長寿命化に向けた大規模修繕を実施します。

4 地域の活性化 (継続)
豊かな自然を生かし様々な活動ができるよう、**台原森林公園**の施設の適切な管理を行います。

5 商店街の活性化 (継続)
地域の日常生活を支える商店街の活性化に向けて、**商店街が主体となったイベント**などの取り組みを支援します。

6 地域コミュニティの維持・活性化 (継続)
地域コミュニティの維持・活性化が図られるよう、一戸建ての持ち家を取得した若年・子育て世帯に対する助成金の交付等により、**子育てしやすい良好な住宅への住み替え**を支援します。
※若年・子育て世帯住み替え支援事業は地下鉄沿線以外の地域でも活用できます。詳しくは市ホームページなどでご確認ください。

7 乗り継ぎ利便性の向上 (中期)
乗り換えによる移動のため旭ヶ丘駅や台原駅のアクセスを重視したバス路線(フィーダー区間)において、**乗り継ぎがしやすいダイヤ設定**や、鉄道と路線バスの**乗り換えに関する情報提供**の向上などの実施に向けて検討を進めます。

8 公共交通の利用促進 (継続)
大学生の公共交通の利用を促進するため、通学に便利な**大学周辺の交通情報マップ**を提供して、公共交通の利便性の高い地域への居住誘導や公共交通での通学を促す取り組みを、大学と連携して実施します。

9 地域資源の魅力・価値向上 (継続)
仙台文学館においては、地域はもとより、仙台を訪れる人や広く文学に関心を持つ人に仙台ゆかりの文学者の情報を発信するため、その作品や関連資料の収集・保存、調査研究や展示などの活動を継続していきます。

10 子どもたちが科学への理解を深めるとともに、多世代に学ぶ楽しみを提供できるよう、防災・減災教育の充実も図りながら、仙台市科学館の展示リニューアル工事を実施します。(中期)

11 災害に強い地域づくり (継続)
地域住民が安全・安心に暮らせるよう、宅地擁壁の専門家派遣制度や安全対策工事に係る助成金制度により、**老朽化した宅地擁壁の作り替え**を支援します。
※宅地擁壁の支援制度(専門家派遣制度・安全対策工事に係る助成金制度)は地下鉄沿線以外の地域でも活用できます。詳しくは市ホームページなどでご確認ください。

12 都市計画道路宮沢根白石線について、本市の都市活動や災害時における救命救急、物資輸送などの活動を支えるために整備を進めるとともに、より災害に強い道路ネットワークの形成に向けて無電柱化を推進します。(継続)

13 子どもたちが安心・安全に学ぶことができる良好な教育環境をつくるため、黒松小学校の増改築工事を行います。(中期)

施策の期間:
短期: 2023(令和5)年度までに具体的な取り組みや検討を行う施策
中期: 2026(令和8)年度までに具体的な取り組みや検討を行う施策
長期: 2030(令和12)年度までに具体的な取り組みや検討を行う施策
継続: 計画期間中、継続して取り組む施策